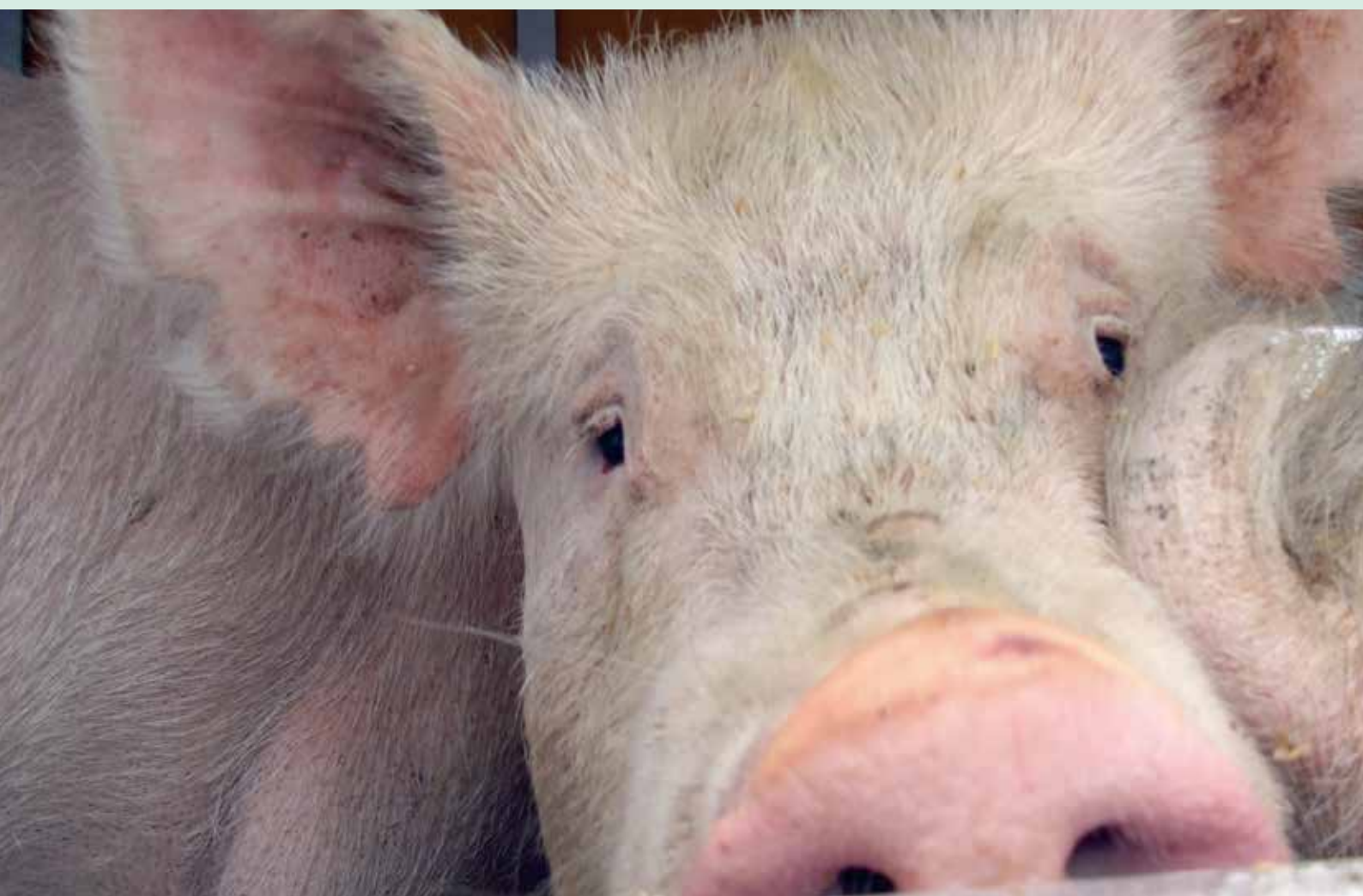


はくば SPF 豚農場だより

第17号 発行日 平成30年5月21日 発行者 全農長野県本部 本部長 小林 哲男 大北農業協同組合 代表理事組合長 山田 高司
北安曇郡白馬村大字北城 15917-12 TEL0261-72-2716 <http://www.hakubanobuta.com/>



JA 全農長野



ご挨拶

日頃は、はくば SPF 豚農場の運営につきまして、地域住民の皆様には多大なるご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

又、関係機関の皆様におかれましても、的確なご指導を賜りまして、改めて御礼申し上げます。

さて、農場の環境対策につきましては、事業者として、堆肥の外部搬出を中心に、気化ガス脱臭装置の導入と的確な稼働により、臭気軽減対策には一定の評価を頂いているところではありますが、対策会議において、さらに臭気軽減に努め、情報開示に取り組むことを強く指摘されております。

今後とも、現状に甘んじることなく、環境対策並びに地域貢献へ取り組む所存でありますので、住民の方々及び関係機関の方々のご理解とご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

発行日 平成 30 年 5 月 21 日

全農長野県本部 本 部 長 小林 哲男
大北農業協同組合 代表理事組合長 山田 高司

1. 平成 29 年度の「環境対策」について

1) 農場周辺の環境調査実施状況

①目 的

農場周辺の臭気状況を把握し環境対策の効果を検証することを目的としています。同時に地域住民の皆様への情報提供を行うとともに臭気に関する情報収集も行い、今後の環境対策へ活かすために実施しました。

②実施概要

○実施日

回数	平成 29 年度 実施日	
第 1 回	6 月	10 日(土)、16 日(金)、17 日(土)、23 日(金)
第 2 回	8 月	4 日(土)、11 日(金)、12 日(土)、19 日(土)
第 3 回	10 月	6 日(金)、7 日(土)、12 日(木)、13 日(金)

○実施場所

農場周辺地区を午前中(8:30~11:30)及び
夜間(18:00~21:00)で4日間に分け実施致しました。



平成 29 年 8 月 4 日

臭気調査に合わせて実施した農場入口敷地境界での臭気指数測定の様子
(測定業者:(株)環境技術センター)

③臭気の確認回数

区 分	6月	8月	10月	臭気強度の内訳		
				1	2	計
平成24年	4	5	12	16	5	21
平成25年	4	5	5	14	0	14
平成26年	10	8	2	20	0	20
平成27年	2	4	4	10	0	10
平成28年	3	0	0	3	0	3
平成29年	3	5	3	9	2	11

注1) 臭気強度1：やっと感知できるにおい、2：何のにおいかわかる弱いにおい

2) 環境対策の実施状況

①農場内清掃の徹底

環境対策マニュアルに基づき、農場内の清掃・環境整備を実施しました。

②気化ガス脱臭装置について

「気化ガス脱臭装置」の能力を十分に発揮させる為、定期的に設置業者によるメンテナンスを実施するとともに、担当者による、業務前及び業務後の稼働確認を継続して行いました。

③夏期における堆肥の集中搬出

前年度9月以降、水分調整剤としての「戻し堆肥」が不足したことを反省し、年間を通して、必要最低限の水分調整剤として「戻し堆肥」の確保を考慮した搬出のスケジュール等について調整を行いました。

④臭気に関する情報収集の強化

環境ウォッチャー会議を「環境モニター」の方にも同席して頂く上で年5回開催し、情報の収集と状況確認を行いました。

2. 平成29年度はくばSPF豚畜産環境対策会議が開催されました

対策会議では、事業者の対策に対して、一定の評価は頂いているものの、未だに臭気発生は確認されており、その原因究明と対応策について指摘されました。同時に臭気確認時のタイムリーな事業者の対応の為、事業者の情報受付窓口の拡大、臭気調査の手法の検討についてご意見を頂きました。事業者と致しましては、対応策を取りまとめた上で、今後も住民の皆様及び関係機関と情報共有し環境対策に取り組めます。



平成29年11月27日

白馬村役場で開催された「対策会議」の様子

3. 平成 30 年度の「環境対策」への取り組みについて

1) 平成 30 年度第 1 回目の環境ウォッチャー会議(環境対策情報交換会)を開催しました。

①平成30年3月29日

JA大北本所会議室で開催しました



対策会議での指摘事項への対応の検討をすることと同時に、4月以降の春期に向けての適正な環境対策対応の継続を確認しました。近々の臭気発生状況について情報の共有化を図り、連休前の堆肥搬出及び4月上旬に「気化ガス脱臭装置」のメーカーによる点検整備の実施について報告しました。

2) 臭気情報受付窓口を拡大しました

臭気情報受付窓口電話番号

白馬アルプス農場	0261-72-2716
全農長野 SPF 豚繁殖センター(センター長携帯電話)	080-1330-0974
JA 大北本所営農部	0261-22-1842
JA 大北営農経済常務(窪田 義雄)	080-1200-8329
JA 大北営農部長(長澤 忠義)	080-6935-4545



3) 今後の対応について

- ・農場では場内清掃を行うとともに、既存の気化ガス脱臭装置、炭脱臭装置、水シャワー脱臭装置の能力を最大限に発揮させる状態を保つことで、臭気軽減に努めます。
- ・堆肥搬出においては、水分調節剤としての「戻し堆肥」の確保、搬出の作業体系及びスケジュール等について今後の検討課題とするものの、継続して実施します。
- ・住民の皆様から情報提供を頂くとともに、事業者からも住民の皆様及び関係機関へ情報提供を行うことで情報の共有化に努めます。同時に事業者による臭気調査についても、その手法について再検討いたします。